



# 兵協連だより

HYOGO CONSUMER'S CO-OPERATIVE UNION

2016 9



8月7日(日)、レバンテホール（神戸市垂水区）にて、「ピースアクション 2016 広島被爆ピアノ平和コンサート」を開催し、約 350 名がご来場されました。会場は被爆ピアノの音色と平和への願いを込めた歌声に包まれ、次世代へ語り継ぐ平和への想いを新たにしました。（関連記事 P.4）



姫路市民共済生活協同組合 理事長  
兵庫県生活協同組合連合会 監事

## 岡村 卓治

(おかむら・たかはる)

## はじめまして!

この度、姫路市民共済生活協同組合の理事長と併せまして、兵庫県生活協同組合連合会の監事に選任されました。岡村でございます。姫路市防災審議監を最後に38年間の公務員にピリオドを打ち、本年6月に現在の職に就任いたしました。

公務員時代には、主に消防法と災害対策基本法を業務範囲としており、初めて経験する消費生活協同組合法の世界に、戸惑いながらの毎日を過ごしております。

とはいいいながら、現在、世界は急速に変化しており、中国経済の停滞、世界各地におけるISによるテロの頻発、英国のEU離脱などにより、世界経済はその先行きに不透明感が増しており、勢いを取り戻せず、悲観論や不安感が蔓延しようとしております。

一方、我が国では、少子高齢化が著しく進展し、今後における社会保障費の増大は避けられない状況であるにもかかわらず、国の借金である国債の発行残高が1,000兆円を超える現状にあります。

また、政府が目指す、景気浮揚やデフレからの脱却につきましても、一層の不透明感が増しており、金融緩和を進める日本銀行の金融政策としてのマ

イナス金利の導入は、基本財産などの運用を長期的で安全である国債や地方債を主流としてきた私達の共済も例外ではなく大きな影響を与えるものでありと考えております。

このような状況下におきましても、私達は、多くの方々とその「共済」という言葉からイメージしていただいている「組合員を対象とし、加入しやすい保険料（掛け金）で、火災や事故等から受ける損害をみんなの「助け合い」で保障する」という「共済」をどのように守り、また、進展させていくかを考えていかなければ、時代の潮流に翻弄されてしまうだけではないかと危惧しております。

当組合は、本年創立60周年を迎え、「歩み続けて60周年、入って納得、広がる安心！」をキャッチフレーズに職員一丸となり、共済事業を推進しておりますが、当組合を含めた共済、医療、大学、購買の各生協の皆様と、「助け合い心」を一つの「輪」にし、引き続き「安全」と「安心」に努力してまいりたいと考えておりますので、今後ともご支援、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

## CONTENTS

- |  |   |
|--|---|
| 2. 想点                                    | 5. 単協通信 生活クラブ生活協同組合都市生活／兵協連 2016年度「緊急通行車両担当者会議」報告 |
| 3. 第2回理事会 報告／第15回兵庫県企画県民部と兵協連理事会との懇談会 報告 | 6. 協同組合のかけ橋                                       |
| 4. 「ピースアクション2016 広島被爆ピアノ平和コンサート」報告       | 7. 兵庫県のページ／ヨッシーの窓                                 |
|  | 8. 2016年度「兵庫県生協大会」のご案内／県連日誌／編集後記                  |

# 2016年度 兵庫県生協連 第2回理事会報告

【開催日時】 2016年8月1日(月) 午後3時～4時10分

【開催会場】 兵庫県民会館 12階「1201」

【出席者】 本田会長理事、高橋副会長理事、野間専務理事、板崎、福島、新保、伴、大沼、藤井、岡田、西谷（以上、理事）、金丸、山添、岡村（以上、監事）

議決事項 (1) 「2016年度兵庫県生協大会」生協功労者表彰について

協議事項 (1) 2016年度兵庫県生協大会について

報告事項 (1) 「分野別生協からの活動報告」各出席理事・監事より報告  
(2) 第15回兵庫県企画県民部と兵協連理事会との懇談会について  
(3) 第1回兵協連監事会開催報告  
(4) 県議会および会員生協の人事異動（就任・退任）について  
(5) 第28回近畿地区生協・行政合同会議について  
(6) 2016年度東日本被災地支援活動について  
(7) 第33回兵庫JCC委員会開催報告  
(8) 第94回国際協同組合デー兵庫県記念大会開催報告  
(9) 兵庫JCC「虹の仲間づくりカレッジ」について  
(10) 前回理事会～8月1日までの兵協連行事・諸活動報告  
(11) 2016年度兵協連主要行事スケジュールについて

## 第15回兵庫県企画県民部と 兵協連理事会との懇談会 報告

【開催日時】 2016年8月1日(月) 午後4時30分～5時30分

【開催会場】 兵庫県民会館 12階「1201」

【出席者】 (兵庫県) 東元局長、梶本課長、菅野副課長、石田主幹、田中主任  
(兵協連) 本田会長理事、高橋副会長理事、野間専務理事、板崎、福島、新保、伴、大沼、藤井、岡田、西谷（以上、理事）、金丸、山添、岡村（以上、監事）

①挨拶および県下生協の現況について 兵協連 本田 英一 会長理事

②(地域・職域購買生協)「コープ商品と地域とのつながり」について

兵協連 新保 雅子 理事(コープこうべ 理事)

(大学生協)「大学生協の取り組み」について

兵協連 藤井 貴浩 理事(兵庫県立大学生協 専務理事)

(医療生協)「医療福祉生協の理念」について

兵協連 板崎 聡 理事(神戸医療生協 専務理事)

(共済生協)「神戸市民生活協同組合の概要」について

兵協連 岡田 勇 理事(神戸市民生協 専務理事)

③平成28年度消費者行政等について

兵庫県企画県民部県民生活局長 東元 良宏 様

④意見交換





# 平和について一人ひとりができることを 音楽を通して考える一日に

～ピースアクション2016「広島被爆ピアノ平和コンサート」を開催～



ピアノ・森須 奏絵 さん



ソプラノ・大島 久美子 さん

兵庫県生協連では、毎年、県内の購買・大学・医療・共済などのさまざまな分野の生協と一緒に、平和の大切さ、尊さをみんなで考え、確かめ合う場としてピースアクションの取り組みを行っています。

2009年西宮市での開催から、明石市、神戸市東灘区、神戸市中央区（2回）、姫路市、尼崎市と、今年で8回目となる「広島被爆ピアノ平和コンサート」を、8月7日(日)レバンテホール（神戸市垂水区）にて開催。当日は、ご応募いただいた組合員と出演者、スタッフ、合わせて約350名が参加しました。

今回演奏された「岩田家の被爆ピアノ」は、所有する被爆ピアノの中で爆心地より最も近い1.5kmの民家で被爆しました。原爆の爆風により、無数のガラスの破片が突き刺さり傷ついたピアノですが、2014年4月2日、所有者の岩田守雄さんよりピアノ調律師の矢川光則さんに託され、現在、平和の大切さを伝えるために全国各地でコンサートを開いています。

はじめに、ヤガワ楽器調律センター・ピアノ調律師の矢川光則さんから被爆ピアノとの出会いや平和への想いについてのお話をいただきました。

続いて、ピアノ・森須奏絵さん、ソプラノ・大島久美子さんによる朗読「岩田家の被爆ピアノ物語」私はピアノ「原爆を許すまじ」「死んだ男の残したものは」。また、シヨパの「ノクターン2番」のピアノソロがありました。

休憩を挟んで、コープこうべ第5地区の平和企画委員による「ちいちゃんのかげおくり」の朗読と虹っ子平和スタディツアーin沖繩に参加した中学生・橋本耀さんと岡田晃空さんの報告で、平和の尊さを伝えました。

後半は、再び、森須さん、大島さんによる演奏と歌声で「さとうきび畑」「ありがとう」「大切なふさと」「いのちの理由」。広島出身の大島さんは、「戦争を知らない私たちにできることは、何があったかを知り、伝えること、忘れないことです。このピアノを聴いて、私たちにできる平和活動が何かを一緒に考えるきっかけになればと思います」と話され



平和への想いを語られる矢川光則さん



被爆ピアノを間近でご覧いただきました



コープこうべ 第5地区 平和企画委員による朗読



虹っ子平和スタディツアーin沖繩報告(左より 橋本耀さん、岡田 晃空さん)



司会のコープこうべ 理事 中田 裕子 さん



広島・長崎原爆パネル展示

ました。また最後には、「しあわせ運べるように」「故郷（ふるさと）」を会場全員で歌いました。

当日は、司会進行の中田裕子さん（コープこうべ理事）をはじめ、ピースアクション委員とコープこうべ第5地区の平和企画委員が分担し運営にあたり、コンサートを無事に終えることができました。71年の歳月を経て、平和を祈り続ける被爆ピアノ。その美しい音色に、会場の参加者からは「平和の大切さ、平和を次の世代へ繋いでいくことが私たちの役割だと思いました」「平和を守

り、孫の代まで、その大切さを伝えていかなければと心新たにしました」「当たり前と思っていた平和は、当たり前でないこと。私にできる平和活動を見つけていきます」といった声が寄せられ、音楽を通して平和への想いをつなぐコンサートになりました。

またコンサート終了後は、会場のみなさまに被爆ピアノに触れていただき、原爆の熱線を越えて平和を語り継ぐ被爆ピアノを身近に感じてくださいました。

### 田んぼのいきもの調査

準絶滅危惧種のコオイムシをご存知ですか？オスは卵が孵化するまで背中を卵に乗せたまま、卵を守りながら生活を続けます。生活クラブ都市生活の「交流の田んぼ」にはこのコオイムシが沢山います。

7月23日(土)、梅雨のあけた暑い日、神戸市北区にあるJA兵庫六甲北営農総合センター前の「交流の田んぼ」で、JA兵庫六甲、全農パールの皆さんと田んぼの生き物調査を行いました。子供たちは生き物調査ですが、除草剤を減らしたこの田んぼは草が直ぐに生えます、ということで大人数は草取りです。

今年、かえるの数は例年通りだったのですが、虫の数がとても少なく、前出のコオイムシも昨年の90匹から21匹に激減です。農協の方の話だと今年は季節が早く進んだので田んぼの様子が少し違うそうです。毎年同じ所で調査をしていると、このような変化を生き物に教えられます。参加した子供たちも虫やかえるをさわって大騒ぎ。来年も来たい！



といて、生き物たちを田んぼに帰してお別れをしました。

(通信員 紺本直)



## 兵協連 2016年度「緊急通行車両担当者会議」を開催

8月4日(木)、兵庫県民会館において「2016年度 緊急通行車両担当者会議」を開催。6 会員生協・1 関連会社から8名が参加しました。兵庫県からは、企画県民部消費生活課 田中祥平 主任にご参加いただきました。この会議は、2008年1月に兵庫県と兵庫県生協連が締結した「緊急時における応急生活物資供給等に関する協定書」に基づき、応急生活物資の運搬および医療活動を円滑に行なうために緊急通行車両の許可がすみやかに得られるよう制定された事前届出制度について確認するために開催しています。



はじめに「緊急時における応急生活物資供給等に関する協定書および実施細目」について共有化を行ない、続いて緊急通行車両事前届出制度、さらに2015年度の登録台数の確認や新車、廃車、移動などに関する届出、またメンテナンススケジュールと申請の締め切りについての確認、質疑応答を行いました。

1. 「届出済証」をコピーし原本は事務所保管とすることもできるが、「緊急通行許可証」の交付を受ける際には原本を持参することが必要。
2. 発災時「届出済証」は最寄りの警察本部、警察署、交通検問所等に提出する。
3. 2016年度のメンテナンスは各書類を10月末までに兵協連へ提出する。
4. 書類の様式Noが変更になっているものがあるので注意する。  
「緊急通行車両事前届出書」様式第1号⇒様式第2号  
「緊急通行車両事前届出受理簿」様式第3号⇒様式第4号
5. 移動の申請は「市」（神戸市は区、加古郡は町）を跨って移動した場合に行う。
6. 次年度の緊急通行車両担当者会議は9月～10月の開催を検討する。

などの点が確認されました。



# 協同組合のかけ橋

## JF 摂津播磨地区漁業協同組合青壮年部連合会

### 関西学院大学田和ゼミ（文学部）との 消費流通検討交流会を開催 ～漁業者と大学生との交流の輪が広がる～

摂津播磨地区漁業協同組合青壮年部連合会（大西 正起会長：JF 伊保）は、関西学院大学文学部田和 正孝教授のゼミ生との交流を平成25年から続けており、今年も「消費流通検討交流会」と題して7月9日(土)、明石市内で開催されました。

田和教授とゼミ生ら17名は、まずJF明石浦の競りを見学しました。担当者から説明を受けた後、入札業者と同じ目線で見ることが出来る見学者スペースに移動したゼミ生らは、目の前で素早く競り落としていく光景に驚いたようで、熱心にメモを取ったり、カメラに収めたりしていました。

兵庫県水産会館に移動後、自分達で、生きたマダコと釜揚げシラスを使った昼食を作り、食事をしながら兵庫の漁業について学びました。最後にロープワーク実習をし、部員の手ほどきを受けながら作業を進め、縄梯子を編み上げました。

この交流会がきっかけで始まった、大学生協へ食材を提供する魚食普及活動は、県内6大学生協との協同組合間連携へと発展しました。また、同ゼミ生の卒業論文作成への調査協力・取材の受入れをすることによって、漁業や海に関する積極的な情報発信を行うなど、ますます交流の輪は広がっています。



競りの雰囲気を体験することが出来ました



タコ料理に挑戦するゼミ生を指導する大西会長

## JA JA 共済連兵庫

### JA 共済 presents 地域・農業 活性化ラジオ番組 好評放送中!

JA 共済連兵庫は、地域の情報を発信するラジオ番組「JA 共済 presents 近藤夏子のサンキューサンデー」の放送を6月5日から開始しました。

同番組は、パーソナリティの近藤夏子さんがJAと地域とのつながりから生まれる「地域ならではの情報」や「生産者の熱意」などを、インタビュー形式で届けます。

6月はJAあかし、JA加古川南、7月はJA兵庫みらいの生産者が紹介されました。8月に放送したJAたじままでの収録では「たじまピーマン」、特別栽培米コシヒカリ「コウノトリ育むお米」、但馬牛の生産者やファーマーズマーケットたじまんまが取材されました。9月以降に紹介されるJAは次の通りです。

- 9月 JA 兵庫西
- 10月 JA 丹波ささやま
- 11月 JA 丹波ひかみ
- 12月 JA 兵庫南
- 1月 JA あわじ島
- 2月 JA 淡路日の出
- 3月 JA ハリマ、A あいおい
- 4月 JA みのり
- 5月 JA 兵庫六甲

ラジオ関西（558kHz、豊岡1395kHz）で毎週日曜の午前9時30分～9時59分に放送。収録の様子を、ラジオ関西のホームページで見ることができます。



パーソナリティの近藤さん（右）のインタビューに答える生産者



最近の消費生活相談事例

## 『無料点検』のはずが高額な契約に?!

### 事例

「近隣で近所の苦情が入っている。排水管を無料で点検している」と事業者が訪問してきたので、点検を依頼しました。点検後、作業員から「排水が集まる枡のコンクリートが割れている」と言われ補修工事を契約しました。さらに、「枡の奥の基礎まで傷んでいて、このままでは家が傷む」といわれ、追加工事を勧められました。信用できますか。

### 【アドバイス】

「無料で点検する」といって訪問し、点検後に消費者の不安をあおるような説明をし、修繕工事や商品の購入など的高額契約を結ばせる手口を「点検商法」と呼びます。

相談者は、において近所に迷惑をかけてはいけないと思い、言われるままに補修工事を契約しました。しかしさらに追加工事が必要だと言われ、不審に思い、相談されました。

本当に必要な工事なのか、家族や身近な人に相談し、工事をするときには、複数の事業者から見積もりを取り、価格や工事内容を確認してから契約しましょう。

ほかにも、屋根や床下の点検、耐震診断といった住宅に関するものから、浄水器や布団などの商品に関するものまで、いろいろな点検商法についての相談が寄せられています。無料または極端な低料金をうたった点検の勧誘には注意し、安易に事業者を家に入れないようにしましょう。

点検商法など訪問販売での契約には、クーリング・オフ制度が利用でき、契約書面をもらった日を含めた8日間は無条件で契約を解除できます。クーリング・オフは、工事後でも行使でき、工事前の状態への原状回復を求めることもできます。また、契約書面をもらっていないなど、期間が過ぎてもクーリング・オフできる場合もあります。

クーリング・オフの申出は電話など口頭ではなく「簡易書留」や「配達記録郵便」などを利用し、必ず書面で通知することが大切です。

困ったときは一人で悩まず、すぐにお近くの消費生活相談窓口にご相談しましょう。

(兵庫県生活科学総合センター)

適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネット

## ヨッシーの窓

兵協連だよりをご覧のみなさま、こんにちは。適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネットの吉江です。

9月に入りましたね。2016年もあと3か月と思うと、なんだかゾッとしてしまいます。今月は、ひょうご消費者ネットの会員限定企画「個人情報情報機関との消費者懇談会」を実施しました。このお話はまた今度とさせていただきます…。

たまには、私の扱ってきた消費者事件のお話をしてみたいと思います。Aさんは、「アフィリエイト収入を得れる」という謳い文句で勧誘され、ホームページ作成の契約をしてしまい、クレジットカード決済されてしまいました。キャンセルしたいが、できなくなってしまったという事案です。アフィリエイトとは、簡単に言うと、ホームページ上に広告を載せて、その広告収入を得るといったものです。

どうして、このようなトラブルに巻き込まれたのか。その経緯からみていきましょう。Aさんは、まだ20代前半で、インターネットで事務系の仕事を探していました。仕事の募集を見つけ、ウェブ上で応募すると、その会社から電話があり、「希望する条件とは少し違うのですが…」と話が始まったのです。この続きは、次回とさせていただきます。

(ひょうご消費者ネット 理事 司法書士 吉江直記)



連絡先

〒650-0011 神戸市中央区下山手通五丁目7番11号兵庫県母子会館2階C  
TEL: 078-361-7201 E-mail: office@hyogo-c-net.com

# MOVE

2016年度

# 兵庫県生協大会

協同が息づく兵庫のまちづくり／協同組合がよりよい社会を築きます

と き：2016年10月6日(木) 13:00～16:00

ところ：兵庫県民会館・9階けんみんホール

神戸市中央区下山手通4-16-3 TEL (078) 321-2131

## 第1部

13:00～13:45

### 記念式典

- ❖主催者あいさつ 兵協連会長理事
- ❖来賓ごあいさつ 兵庫県知事  
神戸市長  
兵庫県議会議長
- ❖来賓紹介
- ❖生協功労者表彰 県知事感謝  
兵協連会長表彰

### 催しのご案内 (12:30～16:00)

- 健康チェック活動 (医療生協) 902号室
- 健康づくりと 疾病予防 (兵庫県健康財団) 902号室
- 自然災害に備える共済、保険 (フェニックス共済) 会場ロビー



## 第2部 夢と未来

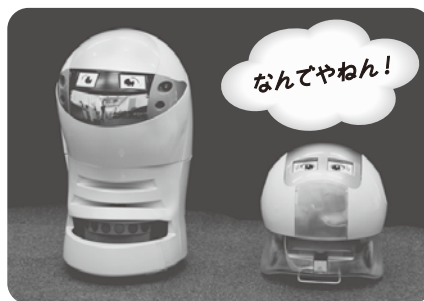
14:00～15:40

### 「漫才ロボット」

～あいちゃんとゴン太の掛け合い～

(14:00～14:30)

甲南大学知能情報学部教授 灘本明代 さん



「ストーリーミュージック」  
～驚きと笑いの  
パフォーマンズ～  
演奏 神谷 徹 さん  
(14:40～15:40)

◆定員:350人 ◆入場料:無料(入場整理券が必要です)

●お申し込み・お問い合わせ●

兵庫県生活協同組合連合会(担当:三輪) TEL:078-391-8634 FAX:078-392-2059 主催:兵庫県生活協同組合連合会

### 編集後記

1年かけてピースアクション委員会で企画した「広島被爆ピアノ平和コンサート」を会員生協のご支援により開催、無事終了いたしました。今年で8回目となる平和コンサート、私は企画途中、それもほぼ出来上がったところからの参加で申し訳なかつたのですが、参加された方から「初めて参加しましたが改めて平和の大切さを感じました」「平和コンサートのこと、集まりで皆さんに伝えました」等のお声を聞いて、委員会の仲間に入れていただいていたことに感謝しています。今回初めて来られた方も多く、続けていくことの大切さを改めて感じました。コンサートにご参加のみならず、ピースアクション委員みなさま、当日、運営に携わっていたいただいたコープこうべ第5地区平和企画委員みなさま、本当にありがとうございました。(大戸)

### 県連日誌

- 9月9日(金) 兵協連第2回生活問題研究会 (コープこうべ 商品検査センター)
- 9月12日(月) 兵協連第3回生協活動委員会 (県民会館 ばら)
- 9月16日(金) 兵協連第1回医療生協組織担当者会議 (県民会館 ばら)
- 9月21日(水) 兵庫JCC幹事会 (農業会館 JAB兵庫中央会会議室)
- 9月26日(月) 兵協連第2回 保健・医療・福祉研究会 (県民会館 ばら)
- 9月27日(火)～28日(水) 兵庫JCC「虹の仲間づくり カレッジ」(三木市)